

政策企画部・令和2年度部局運営方針

政策企画部では、組織として総合力が発揮できるよう、施策の総合的な企画・調整を行うとともに、知事・副知事のトップマネジメントのサポートを行っています。令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大状況などを踏まえながら、以下に掲げる項目について重点的に取り組みます。

重点テーマ：ウイルスとの共存を前提に、大阪の未来を見据えた取組みを進めます

新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、ウイルスとの共存を前提に、感染拡大を抑制しながら、社会経済活動を維持していくことが求められています。この困難な状況を大阪が一丸となって乗り切るため、大阪の未来を見据えた「新たな戦略」を策定するなど、施策の総合調整をしっかりと図ってまいります。

〔主な取組み〕

■ 大阪の未来を見据えた「新たな戦略」の策定

- ・大阪経済の立て直しに向けた対策や、ウイルスとの共存社会を見据えた対策などを盛り込んだ「新たな戦略」を策定します。

■ 大阪・関西万博に向けた着実な準備

- ・「アフターコロナ」を見据え、地元自治体として、博覧会協会や国、経済界と連携し、国家プロジェクトである大阪・関西万博の準備を着実に進めます。
- ・「SDGs先進都市」をめざし、各ステークホルダーと連携した取組みを進めます。

■ 広域交通ネットワークの確保

- ・関西国際空港の航空ネットワークの早期回復や、リニア中央新幹線・北陸新幹線の早期全線開業に向けた取組みを進めます。

■ 広域的な連携の強化

- ・関西広域連合などを通じ、近隣府県等との広域的な連携・協力を進めます。